

国内における温室効果ガス排出削減・吸収量認証制度の実施委託費 令和3年度予算額3.8億円（3.8億円）

産業技術局環境局 環境経済室
03-3501-1770

事業の内容

事業目的・概要

- 本事業では、地球温暖化対策計画において令和12年度（2030年度）の排出削減目標の実現に向けた施策として位置づけられている「J-クレジット制度」を引き続き環境省、農林水産省と共同で運営するとともに、制度の運営改善に必要な調査事業や制度の普及啓発を促す広報事業等を実施することにより、事業者等が行う温室効果ガス排出削減の取組を加速していきます。
- J-クレジット制度は、省エネ・再エネ設備の導入、森林整備等による温室効果ガスの排出削減量をクレジットとして認証する制度であり、創出されたクレジットは市場で売買され、カーボンオフセット等に活用されます。

成果目標

- 令和12年度（2030年度）までに、累計651万トンのJ-クレジットを認証します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

国

委託

民間企業等

事業イメージ

J-クレジット制度

国

プロジェクト
計画書

プロジェクト
登録

モニタリング
報告書

クレジット
認証

J-クレジットを創出する事業者等



コージェネ



バイオマスボイラー



太陽光発電

→省エネ・再エネ設備の導入等により排出削減

<メリット>

- ・ランニングコストの低減効果
- ・クレジット売却益 等

クレジット
購入

資金循環

クレジット
売却

J-クレジットを活用する事業者等

<メリット>

- ・温対法の調整後温室効果ガス排出量の報告
- ・カーボン・オフセット、CSR活動
- ・低炭素社会実行計画の目標達成
- ・共同省エネルギー事業の報告
- ・CDP・SBT・RE100等の国際的イニシアティブへの報告 等